

臨床検査に関するお知らせ

株式会社セントラル医学検査研究所

先生各位

平成 21 年 7 月

A-09-15

新規受託項目のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、平素は格別なご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、新規項目として骨型酒石酸抵抗性酸性フォスファターゼ（TRACP - 5 b）を受託開始いたしますので、ご利用頂きたくご案内いたします。

敬具

記

◆ 受託開始日 平成 21 年 7 月 1 日（水）ご依頼分より

◆ 検査要項

検査項目	骨型酒石酸抵抗性酸性フォスファターゼ（TRACP - 5 b）		
検体量（容器）	血清 0.5 ml（01）	所要日数	4～7 日
項目コード	730	検査方法	EIA
基準値	男性：170～590	女性：閉経前 120～420 閉経後 250～760	（mU/dL）
保険点数	実施料：160 点（「D008」内分泌学的検査の「12」に準じて算定）※ 判断料：144 点 生化学的検査（Ⅱ） ※代謝性骨疾患及び骨転移（代謝性骨疾患や骨折の併発がない肺癌、乳癌、前立腺癌に限る）の診断補助と治療経過観察時の補助的指標として6ヶ月以内に1回、治療方針を変更した時は変更後6ヶ月以内に1回に限り算定できます。 「NTx」、「オステオカルシン」、「尿中DPD」を同時に実施した場合、実施料はいずれか1項目の算定となります。		

TRACP - 5 b は、骨吸収状態を鋭敏に反映します。生理的変動が少なく、安定したマーカーです。

（詳細は裏面をご覧ください）

<骨型酒石酸抵抗性酸性フォスファターゼ（TRACP - 5 b）>

骨型酒石酸抵抗性酸性フォスファターゼ（TRACP - 5 b）は、破骨細胞由来の酵素で、破骨細胞数や活性を鋭敏に反映する骨吸収マーカーです。

従来の骨吸収マーカーは生理的変動を考慮しなくてはならないという問題点がありましたが、TRACP - 5 bは、食事の影響がなく、日内・日間変動が少ないとされているので、患者負担となる採取時の制限にとらわれません。また、腎機能の影響を受けません。

TRACP - 5 bは、生理的変動が小さく、骨代謝の変動を鋭敏に反映する新しい安定した指標として期待されています。

◆ 疾患との関連

- ・代謝性骨疾患
- ・骨転移

◆ 関連する主な検査項目

- ・ I 型コラーゲン架橋 N-テロペプチド（NTx）
- ・ デオキシピリジノリン
- ・ 骨型アルカリフォスファターゼ（BAP）

◆ 参考文献

- 西沢 良記, 他: 医学と薬学 54(5): 709~717, 2005. (検査方法参考文献)
三木 隆己, 他: 医学と薬学 55(3): 443~458, 2006.